

在日大韓基督教会
宣教90周年標語

일어나 예수 그리스도의 빛을 발하자
立って イエス キリストの光を放とう
(이사야60:1, 마태 5:6)

中部地方会

会長に 朴永昊牧師 選出



朴永昊牧師

새로 選出된 任員과
決議事項은 다음과 같다.

一、新任任職員

- | | |
|------|-------|
| 會長 | 朴永昊牧師 |
| 副會長 | 朴茂樹牧師 |
| 書記 | 金鍾吉牧師 |
| 副書記 | 李建豪長老 |
| 會計 | 李光世長老 |
| 副會計 | 裴明德牧師 |
| 傳道部長 | 金桂吳牧師 |
| 教育部長 | 金勇基牧師 |
| 社會部長 | 金正主牧師 |
| 青年部長 | 趙尚浩牧師 |
| 女性部長 | 金富連勸士 |
| 監査 | 李鐘善長老 |
| | 金英世長老 |

總會傘下地方회에서
各其定期地方会開催

各 地方会에서 新任職員을 選出

関東地方会

会長に 鄭相熙牧師 選出



鄭相熙牧師

- | | |
|------|-------|
| 書記 | 李秀夫長老 |
| 副書記 | 洪性完牧師 |
| 會計 | 權寧國牧師 |
| 副會計 | 金廣熙長老 |
| 傳道部長 | 金達弘長老 |
| 教育部長 | 金性濟牧師 |
| 社會部長 | 李微然牧師 |
| 青年部長 | 李根秀牧師 |
| 婦女部長 | 趙重來牧師 |
| 試取部長 | 慶惠重牧師 |
| 監査 | 金太傑長老 |
| | 金元洙長老 |

- ①横田伝道所 加入하락
②東京教会 長老三人増員하락
③東京第一教会 長老二人하락
④川崎教会 長老一人申請하락
⑤札幌教会 長老一人申請하락
⑥美州韓人長老會 長老會의 交流推進을 하락
⑦東京新宿教会 吳京世牧師 視務延長 하락

西部地方会

会長に 鄭寿天牧師을 選出



鄭寿天牧師

關東地方会 第五〇回定期總會가 一九九九年四月二九日(木) 船橋教会에서 開催되었다.
來賓으로 日本基督教団 關東教區副議長 石橋秀雄牧師、日本基督教會東京中會議長 南純牧師、美州韓人長老會 李秀長老會長 李鍾吉牧師의 인사와 總會長 慶惠重牧師、林光振 在日本韓國YMCA總務을 紹介하고 韓聖炫、黃貞順牧師 按手式을 舉行하였다.

六月一五、岡山教会に於いて第一五回定期西部地方会が開催された。
新任役員選挙が行われ、次のように決定された。
會長 鄭寿天牧師
副會長 安辰男牧師
書記 李鍾國長老
副書記 李鍾錫牧師
會計 張春根牧師
副會計 李相睦長老
傳道部長 鄭寿天牧師
教育部長 李鍾國長老
社會部長 安辰男牧師
青年部長 李鍾錫牧師
婦女部長 李鍾錫牧師
試取部長 辛鍾國牧師
視察部長 鄭寿天牧師
監査 鄭寿天牧師
金承植長老
朱職中長老
李聖雨牧師
張春根牧師
李忠善牧師
李鍾國長老
安辰男牧師
辛鍾國牧師
鄭寿天牧師
鄭寿天牧師

五月一六日、名古屋教会において、同教会女性会創立七〇周年記念礼拝が、九二名の参加者が集う中で行われた。姜順明女性会会長の司会のもと、鄭静子勸士の祈祷、張秀子執事による聖書朗読(マルコ14:3-9)の後、名古屋教会女性会役員たちによる特頒があつた。その後、堂会長・黃義生牧師による説教があり、「マクダラマリヤ

西南地方会

会長に 金健牧師을 選出



金健牧師

期大会が二月三日、福岡教会において、八教会から總代一九名、準總代五名が出席する中、開催された。
來賓として、總會總務・姜榮一牧師、日基教団九州教區議長・東島勇氣牧師、日基教会九州中會議長・權藤國光牧師、同書記・澤正幸牧師を迎えた。
會長・崔榮信牧師の司会により議事が進行され、任職員會、各部、會計などから報告があり承認され、引き続き各教会の報告があつた。
その後、任職員選挙があり、次の通り選出された。
會長 金健牧師
副會長 金聖孝牧師
書記 中江洋一牧師
副書記 李圭哲長老
會計 朴禮心長老
副會計 金幸子長老
傳道部長 崔正剛牧師
教育部長 崔榮信牧師
社會部長 金聖孝牧師
青年部長 中江洋一牧師
婦女部長 朱文洪牧師
監査 沈榮吉長老
金長寿長老

決議事項は、宇部教会の裴基秀長老と熊本教会の安東政長老の執務延長、福岡教会の長老二名増員要請をそれぞれ許諾し、予算案を原案通り可決した。互助制度検討委員會(仮称)については、任職員會において委員會を再編成し、検討することとなった。

関西地方会

会長に 金安弘牧師 選出



金安弘牧師

期總會가 지난 六月一五、大阪北部教会에서 開催되었다。
趙永哲牧師의 加入式과 故金徳成名譽牧師의 追悼礼拝를 드리고 來賓으로 日本基督教団大阪教區總會會長 金安弘牧師

議長谷川威郎牧師와 日本基督教會近畿中會議長 福井重藏牧師의 인사가 있었다。
새롭게 選出된 任職員은 다음과 같다.
會長 金安弘牧師

主要決議事項은 予算案 通過와 大教会의 長老増員 請願과 連帶保證 請願을 許可하였다。
關西地方 女性連合會의 婦女部廢止와 女性部의 新設은 女性連合會가 推薦하여 地方會의 承認을 얻는다는 條件으로 通過되었다。

その後、任職員選挙があり、次の通り選出された。
會長 金健牧師
副會長 金聖孝牧師
書記 中江洋一牧師
副書記 李圭哲長老
會計 朴禮心長老
副會計 金幸子長老
傳道部長 崔正剛牧師
教育部長 崔榮信牧師
社會部長 金聖孝牧師
青年部長 中江洋一牧師
婦女部長 朱文洪牧師
監査 沈榮吉長老
金長寿長老



中部地方女性会の第39回定期大会

中部地方教会女性連合会の第三九回定期大会が、五月二五日、岐阜教会で代議員三名が出席して開催された。

開会礼拝は、渡辺仁副会長の司会でもたれ、使徒行伝5:40、42より「弱い弟子から強い弟子へ」という題目で、金桂英牧師から説教があった。

議事は、金富連会長の司会で進められ、前会議録朗読、各部活動報告と教会報告の後、会計決算報告と監査報告があった。

献議案「中部地方定期大

会において中部地方教会女性連合会役員のうち三名を正代議員として認める」が地方会へ提出することに満場一致で可決された。

その後、来賓として来られた梁麗芝全国女性会会長から、憲法改正にあたっての女性会の位置づけについての説明があった。

閉会礼拝は、金富連会長の司会で、エペソ1:15、18より「心の目を開いて下さい」という題目で、金鐘吉牧師から説教があり、祝祷をもって礼拝を終了した。(報告 姜順明書記)

各地方女性連合会 各地でそれぞれ 定期大会開催

中部女性連合会



関東地方女性会の第47回定期大会

関西女性連合会

関西地方教会女性連合会第四六回定期大会が五月一日、大阪上町教会にて開催された。

当日、一五教会から六三名参加した。来賓祝辞では、茂成黄長老(京都南部)から「若い時、陽が上にある間に熱心に奉仕しなさい」との激励に一同心の引きしまる思いであった。一九九八年度の各報告が承認通過した後、午後の献議案審議では、昨年と同様「関西地方会婦女部を廃止し、女性部を新設する。部長は関西女性会会長とする」を再び満場一致で可決し、六月一日開催の関西地方会に上程することとなった。

一九九九年年度予算案が承認され、公薦委員として徐貴生(京都南部)氏、崔浅子(大阪)氏を選出した。次回場所は布施教会が立候補し拍手で決定。セツトンの家の報告の後、閉会礼拝をもって終了した。(報告 林芳子書記)



関西地方女性会の第46回定期大会

西南女性連合会

西南地方教会女性会の第四五回定期大会が五月二九日、小倉教会で代議員三名と多数の来賓、教友の出席を得て開催された。

開会礼拝は、婦女部長・中江洋一牧師による説教「正義にもとどる」の後、李明順会長の司会により議事が進められた。各種報告及び各教会報告、新年度の活動計画案、予算案審議、案件討議等が滞りなく行われた。

今大会では、規約改正案「代議員は年齢七十歳以下の者とする(但し教会の事情を考慮する)」が承認された。また昨年、地方会に献議案として上程を決議した案件「地方会任職委員会における女性代表三名の会費格差」についての報告と、その再上程が審議されたが、総会の憲法改正等も勘案し、その詳細を任職委員会に一任することとした。

閉会礼拝は、朱文洪牧師の説教「天の宝を求めて」で、金富連会長の司会でもたれ、使徒行伝5:40、42より「弱い弟子から強い弟子へ」という題目で、金桂英牧師から説教があった。

議事は、金富連会長の司会で進められ、前会議録朗読、各部活動報告と教会報告の後、会計決算報告と監査報告があった。

献議案「中部地方定期大



西南地方女性会の第45回定期大会

関東女性連合会

関東地方教会女性連合会第四七回定期大会が五月一日、二教会三六名の代議員が参加し、東京教会にて開催された。

開会礼拝では、金弓子副会長司会のもと、鄭然元牧師(東京中央)が「永遠の命に至る水」(ヨハネ4:13、14)という題目で説教があった。引き続き、姜順子会長司会により第二

議案討議に移り一九九九年活動計画案、予算案がそれぞれ承認された。また

西部地方教会女性連合会第十四回定期大会が六月十日、武庫川教会において九名が参加し開催された。

開会礼拝は沈貞児副会長の司会で李聖南牧師の「い

西部女性連合会

つも感謝する教会」(第一テサロニケ1:1、10)の題目で説教と祝祷があった。鄭英子会長の開会辞の後、新代議員と来賓を紹介し、金善前会長の祝辞があった。

議事に入り前会議録朗読、総括報告、各部報告後、新年度予算案が承認された。案件討議では、憲法改正案



西部地方女性会の第14回定期大会

장려

韓国食品・書籍・CD・ビデオ

(株)韓国広場

新宿店: 東京都新宿区大久保1-17-7
TEL (03) 3232-5400
FAX (03) 3200-2949

代表取締役 金根熙

不動産業務全般

免許番号・愛知県知事③第5426番

太栄企業株式会社

代表取締役 金光洙
(名古屋教会 長老)

事務所 名古屋市熱田区川並町2番21号
(名古屋中央卸売市場入口南側太栄ビル)
電話 052(682)1177(代)
自宅 名古屋市中区御影町2-55-5

EL・communication
EL・Com通信販売のご案内

- 豊後高田市
1. 「シオン・農場」産、100%純正米(実績証明済)
安くて「エル・コム」(5.10kg単位)
(8月中旬出荷予定、新米購入会員募集中)
 2. 火山島世界的名水(日本に本格輸入)
天然水「SamDa soo」(0.5%、2%入り)
 3. Kobeで造られ、全国で愛用されている
本場「エル・コム・kimchi」(500g、1kg、5kg)
以上、ご家庭に喜びをもたらす、満足いただける商品を会員様に良心的価格で
宅配いたします。ぜひ一度御試下さい。お電話又はfax、お待ちしております。
フリーダイヤル 0120-369-980 Fax 06-6768-7011
〒543-0023 大阪市天王寺区味原町13-8(k5ビル)
株式会社ユー・アイシー(EL・Com 通販事業部)
代表取締役 玄承禎(神戸東部教会長老)



黄貞順牧師 委任式

甲府伝道所で盛大に挙る

六月十八日、甲府伝道所にて関東地方会傘下の教職者・信徒、韓国富川第一教会から集まって、黄貞順牧師の委任式が行なわれた。甲府伝道所の臨時堂会長である慶恵重牧師による司会のもと、調布教会の金柄稿牧師の「主イエスからいただいた使命」(使徒行伝20:22、24)と題する説教の後、関東地方会会長である鄭相熙牧師の司式のもと、誓約と宣布がなされた。その後、つくば東京教会の趙

第一部行事において、李根秀牧師(横浜)から勸勉、また総会長の慶恵重牧師、梁靈芝・全国女性連合会会長、日基教団神奈川教区巡回牧師の関田寛雄牧師、川崎教会の姉妹教会である大韓監理会富川第一教会元老牧師の崔基範監督から心温まる祝辞がなされた。

第二部の祝賀会は、地域のふれあい館ホールにて行われ、李仁夏元老牧師(川崎)の祈り、「高麗博物館をつくる会」代表の東海林勸牧師(日基教団稲城教会)による祝杯の発声、関東地方女性連合会有志の合唱、川崎教会中高生・青年会の祝歌、また「川崎・子どもを見守るオモニの会」による伽倻琴演奏がなされた。

宋富子長老は、一九四一年奈良県生まれで、一九八八年に講演を福音宣教のため「ひとり芝居」に変え、現在までに二百回を超える公演を行なう。家族は、夫と一男三女と孫が六人。

関東に第1号 女性長老誕生

宋富子長老将立式川崎教会で挙る 金鴻植名誉長老の推戴式も同時に



宋富子長老

六月二十日、川崎教会にて宋富子長老の長老将立式と金鴻植長老の名譽長老推戴式が挙行された。

礼拝式においては、権寧国牧師(東京日暮里)の説教「ヨタムの寓話」(士師記9:7、15)がなされ、続いて長老将立式の司式は金柄稿牧師(調布)によって、また名誉長老推戴式は金性済牧師(川崎)によって行われ、関東地方会で第一号の女性長老が誕生した。

奈川外キ連による開会礼拝、李清一牧師(関西外キ連)の基調報告に続いて、若手の牧師たちによる聖書研究。「聖書が語る寄留者の人権」と題して金龍煥・釜山中部教会牧師、孫裕久・日基教団戸手伝道所伝道師、香山洋人・立教大学チャペレンの三人が、それぞれの「現場」からの聖研を行なった。

二日目は、李在植・韓国聖公会大学総長と松井やより・アジア女性資料センター代表による主題講演があり、渡辺英俊牧師(難民・移住労働者問題キリスト教連絡会)と金海根牧師(ソウル外国人労働者宣教会)による移住労働者支援活動の報告、都庁任用差別撤廃

韓聖炫牧師委任式挙行

西新井教会で第6代牧師招請 金恩賜勸士の就任式も同時に



韓聖炫牧師

六月十三日、西新井教会において韓聖炫牧師の委任式と金恩賜勸士の就任式が行われた。長い間の無牧時代を経てきたため、すべての信徒が祈りと喜びをもって今回の晴れがましい日を待望し、準備して来た。

臨時堂会長である金君植牧師による司会で、鄭然元牧師(東京中央)が「真実な主の僕として」(テトス2:11、15)と題して説教をした。

礼拝後、牧師委任式と勸士就任式が行われ、またユーモアをこめた洪性完牧師(大宮)の勸勉と、総会長の慶恵重牧師、日基教団

東支区副支区長の米倉美佐男牧師(聖和教会)の心暖まる祝辞があった。

その後、バーティがもたれ、西新井教会で行われていたオモニ学校の紹介などもなされ、同胞社会におけるこれからの教会の幅広い宣教の働きと期待について語られた。

韓聖炫牧師は一九五三年生まれ。大学卒業後、長い会社生活の後、献身し、東京神学大学を卒業後、一九九七年六月に西新井教会に講道師として就任し、一九九九年四月関東地方会総会で牧師接手を受けて、西新井教会の第六代目の担任牧師となった。

韓国から代表14人を招き 外登法シンポジウム開催

第7回外登法問題国際シンポジウム
—1999年6月2～4日:日本—
21世紀アジアにおける日本—在日—韓国教会の共同課題



六月二、四日、東京・日野ラサール研修所において第七回外登法問題国際シンポジウムが開催された。このシンポジウムは、在日大韓基督教教会など十二教派・団体と八地域の外キ連とで構成する「外登法問題取り組む全国キリスト教連絡協議会」が一九九〇年に呼びかけて、外登法問題、とりわけ在日同胞の人権問題を日・韓・在日教会の宣教課題として共有すべく始まったものである。

今回は「二一世紀アジアにおける日本—在日—韓国教会の共同課題」という主題のもと、韓国側から韓国基督教教会協議会人権委員会と韓国教会在日同胞人権権委員会、韓国天主教人権権委員会の代表(四人)、日本・在日側から姜栄一総務(四人)が参加した。

一日目は李根秀牧師(神奈川外キ連)による開会礼拝、李清一牧師(関西外キ連)の基調報告に続いて、若手の牧師たちによる聖書研究。「聖書が語る寄留者の人権」と題して金龍煥・釜山中部教会牧師、孫裕久・日基教団戸手伝道所伝道師、香山洋人・立教大学チャペレンの三人が、それぞれの「現場」からの聖研を行なった。

二日目は、李在植・韓国聖公会大学総長と松井やより・アジア女性資料センター代表による主題講演があり、渡辺英俊牧師(難民・移住労働者問題キリスト教連絡会)と金海根牧師(ソウル外国人労働者宣教会)による移住労働者支援活動の報告、都庁任用差別撤廃

全国高校生夏期修養会

“信仰にしっかりと立って生きてゆこう”
日時: 1999年8月4日(水)～6日(金)
場所: 南紀白浜温泉旅館ニューオンドリ
講師: 入船尊牧師(日本基督教改革派鈴蘭台教会牧師、元インドネシア宣教師、神戸改革派神学校講師)
参加費: 28,000円(交通費含む、教会で半額負担)
申込先: 金武士牧師
(西成教会TEL06-6658-4203、自宅TEL06-6651-5196、FAX06-6658-4512)
締切: 7月26日(月)まで

教会短信

関東地方会 韓人宣教会 創立以来 初 任職式を が 行 っ た。い っ た 韓 人 宣 教 会 に 関 心 持 っ て 参 加 した 方 が 多 数 参 加 した。い っ た 韓 人 宣 教 会 に 関 心 持 っ て 参 加 した 方 が 多 数 参 加 した。

総務活動日誌

六月
一日 中部地方会定期大会 参席(名古屋南教会)
二日 大阪出張
三日 外キ協国際シンポジウム(東京・日野ラサール)
四日 船橋教会説教
五日 カナダ長老教会定期総会参席(慶恵重総会長)

三日 船橋教会説教、ハンサン教会、西新井教会牧師委任式
一八、二六日 PCU SA総会参席
二七日 船橋教会説教、横田伝道所牧師委任式参席
二八日 治理局会(大阪教会)

住所変更

○朴米雄牧師 住所変更
〒五九〇一〇一三三 堺市原山台一丁五十一
一九〇七三二一九
六三三三六〇
○カルバリ教会 電話変更
〇三三三三三三三
九一 FAX 〇三三三三三三三
三三三三三三三

韓国家庭料理

有限会社 高馬宇

代表取締役 金元洙
(東京中央教会長老)

本店 〒105-0004 東京都港区新橋3-18-4
TEL 03 (3431) 3921, 03 (3435) 7809
FAX 03 (3435) 0706

愛三産業株式会社

(株) 済州カントリークラブ

取締役会長 白昌鎬
(東京教会 長老)
取締役社長 白一善
(東京教会 執事)

本社 〒130-0022 東京都墨田区江東橋4-6-4
TEL (03) 6333-7477(代)
FAX (03) 6311-7703

株式会社 ニューキング 愛三

取締役社長 李鍾善
(名古屋教会 長老)

ニューキング 四日市市野田1丁目965-1
TEL (0593) 31-4771(代)
三 愛 岡崎市大和町字荒田14-1
TEL (0564) 31-8893(代)

2 北米諸教会のエキシメニカルな働きの後退

日本と北米との関係のコンテキストの一部として、私たちは、カナダとアメリカ国内において日本に対する敵対意識が常に存在するという事実を受け止めることが必要です。

毎年、真珠湾記念日には沈潜していた感情が表面化します。欧米の経済学者たちやアメリカ政府による日本への非難、ここ数十年間に繰り返された経済競争は、日本に対する不信感と嫌悪の念を更に深める結果になっています。

一九九一年から九二年にかけて行われた「日本エキシメニカル宣教学習」で、幾つかの教派が日本について学ぶことを拒否しました。私たちJNACはこの学びの援助者として、学びの対象を、日本におけるキリスト者共同体と、その証しにおける信仰の在り方に焦点を絞るよう努力した

JNACの将来に向けての
省察と提案 (2)

《第一章》

幾つかの変化と
方向性

Pat Patterson

北米の宣教団体はまた、それなりの限界を抱えていて、これらの団体は世界規模での関係作りとその必要性への応答を行わなければならないかもしれません。常に多くの事柄についての優先順位を設定し、限られた資金や人材・人材をどのようにして運用すべきかを見極めようとしているのです。

過去十五年間、優先順位を制限する圧力は増す一方です。アフリカ大陸の発展途上国や旧ソ連に属していた国における新しい働き可能性が、以前にもましてこれらの宣教団体に対して関心を寄せるよう働きかけています。

このような状況の中で多くの宣教団体は、日本の教会のように、高度に発達した社会の中の少数者としてのキリスト者共同体のおかれている複雑な状況やその宣教課題を理解するのに困難を覚えています。

北米において日本の教会に投資しているのです。

もう少しづつでも知っている。もう一つ、私が教師をしている品川教会の主日学校には二十人ほどの子どもがいます。そのうちの三分の一が在日であるが、三分の二が新二世で、日本語が母国語の状態である。従って礼拝は自然に日本語になってしまっている。

自分も新在日でありながら新しい二世たちの信仰教育をし、それを通して子どもたちと一緒に成長していきたい。この日本で根をおろしていきたい。

神学校での貴重な学びの時

私たちは、一九九九年六月二日から四日まで、東京・日野ラ・サール研修所において、「二一世紀アジアにおける日本―在日韓国教会の共同課題」の主題のもと、六二人の参加者を得て第七回外登法問題国際シンポジウムを開催した。

一九九九年三月九日、日本政府は外登法改定案を国会に上程し、参議院は五月二日、一部修正の上で政府案を可決した。

私たちは一九八〇年以外登法の抜本的改正を求めた。私たちは、外国人管理ではなく外国人の権利を保障する法制度に改めることを主張してきた。しかし今回の改定案は、在日韓国・朝鮮人にとって日常的な監視制度として機能し、常に精神的圧迫となってきた「外登証の常時携帯義務」をそのまま温存した。

また入管法改定案においても、新たに「不法残留罪」を設け「退去強制者の入国拒否期間」を延長するなど、外国人の人權を顧みることのない改悪となっている。私たち日・韓・在日教会は、決してこのような日本政府の改悪案を受け入れることはできない。

期を一にして日本の国会において「新ガイドライン」関連法案が可決された。これは「平和憲法」を葬り去って戦争参加に法的根拠を与えるものである。加えて国会では、組織的犯罪対策法の一環として「盗聴法」が可決され、また日・韓・君が代の国旗・国歌法制化や国民総背番号制が画策されるなど、日本は軍国主義化へ突き進もうとしている。戦争は子どもや女性をはじめ、あらゆる人々の生存と人權を破壊するものであり、こうした一連の軍国主義化の流れは、アジア地域全体にとって大なる脅威となっている。

祈り続けてください。

第7回外登法問題国際
シンポジウム共同宣言

一九七〇年代から今日に至る韓国の民主化運動、そして八〇年代、日本における在日韓国・朝鮮人を始めとする外国人の指紋拒否・人權獲得運動に、私たち日・韓・在日教会は参与し、共に支え合ってきた。

この闘いは、私たちの歩むイエス・キリストの十字架の道において、苦難の歴史に共に参与するものである。二〇世紀前半における日・韓・在日の歴史を直視し、真の和解を共に求めるものであった。その闘いと連帯の成果が、二〇世紀最後の歴史に明確に記されていることを、私たちは確認する。

二一世紀を前にして、日本の国家は依然として、二〇世紀前半における植民地支配の歴史を直視すること、また戦後補償も何一つ行っていない。私たちは、日本の国家責任をあくまで追及し続けていく。

二一世紀は今しばらく市場経済至上主義と地域紛争が世界の表面を覆い、そのことによって多くの難民を生み出し、また移住労働者が必然的に増加するであろう。それだからこそ私たちは、すべての人間の生命が、周囲に差別的な差別されることがなく、共に権利を享受し、助け合い支え合って生きていくための社会の創造に向けて一層の取り組みを続けていく。

一九九九年六月四日

東京総会神学校「私」

私の在日の経験

三年生 朴 恩 塾



東京総会神学校では、他の神学校で学ぶことのできない「総会神学」という科目がある。その中の一つが「在日同胞史」であり、この一年間、金性済牧師(川崎)の熱のこもった教えをいただき、学び感じとったことを幾つか述べてみたい。

二十年以上を韓国で生き

てきた私は在日同胞に関する経験があまりなかったが、先入観を持っていた。しかし日本で暮らして五年、多くの人々との出会いがあった。特に神学校に入

学してからのお出合いはとて

また副教材の皇甫任氏の「十一月のほうせん花―在日オモニの手記」は、涙をこぼしながら読んだ。一言で言えないけれど在日、特にウリオモニたちの恨多き人生は、ウリハナムでなければとうてい理解することできない。しかしウリハナムの太いなる愛の力

神学校での貴重な学びの時

在日大韓基督教東京総会神学校
教会総会立 1999年度 学生募集要項

本校は、在日大韓基督教教会総会の神学校であって、在日大韓基督教教会の伝道者を養成することを第一の目的としている。

- 募集人員：若干名
- 出願資格：在日大韓基督教教会の会員であって、堂会長の推薦を受けた者、また将来、在日大韓基督教教会の教役者として、伝道・牧会に従事することを志す者。大学を卒業した者。
- 出願期間：1999年8月2日～28日
- 提出書類：①入学願書(本校所定の用紙) ②神学校を志す理由書(400字5枚) ③所属教会堂会長の推薦状 ④履歴書 ⑤最終学校の成績証明書 ⑥受験料 5,000円

- 試験：(1)入学試験：1999年8月30日(火) 9～17時
(2)場所：東京総会神学校(東京都新宿区若宮町24 ☎03-3260-8891)
(3)試験科目：A.聖書 B.英語 C.面接
- 学費その他：(1)学費は、入学金5,000円、授業料月額10,000円である
(2)本校の奨学金制度、および寮施設有り
- 牧会者コース、聴講生
(1)在日大韓基督教教会の会員であって、他の神学校を卒業した者で、本校において1年以上修業し、校長の推薦を受けて、在日大韓基督教教会の講道師試験を受験することを志願する者については、牧会者コースとして入学を許可する。
(2)本校において一部の科目を選択必修する事を希望する者には、聴講生として聴講を許可することがある。
- 受講時間：火曜日から土曜日 8:50～14:20 9月7日(火)開講
- 問い合わせ：東京総会神学校 教務課(同上住所)